

## 埼玉県学童保育指導員労働組合

埼玉県内の学童保育で働く指導員の組合です。低すぎる賃金・労働条件の改善、長く働き続けられるように雇用安定化などを、直接の雇用主との交渉はもちろん、外部化されている場合には、発注元の自治体とも対等な立場で交渉をしています。

もちろん、保育の向上と子どもや保護者の権利を守るための制度改善にもとりくんでいます。毎年、埼玉県少子政策課や厚生労働省に要請・懇談をしたり、署名活動にとりくんだりしています。

あなたも、日常的に情報交換し、一緒に運動しませんか。

### 県や市町村の担当課と懇談



埼玉県学童保育指導員労働組合（略称：県学童労組）は、県内8つの労働組合が支部を形成しています。また、1人でも、指導員なら誰でも加入できる仕組みになっています。

指導員の仕事は専門性と継続性が求められる仕事ですが、その大切さはなかなか理解してもらえません。子ども達の健全な成長のためにも劣悪な労働条件の改善にとりくみましょう。

### 楽しいレク活動でも交流しています



月々200円で

魅力沢山の共済（保険）にも加入！

結婚・出産・子供の入学・銀婚・退職・障害・傷病・災害・本人または家族の死亡などの助け合いの制度もあります。

その他の福利厚生も活用可能です。

職場のことで悩んだら相談ください

不当な処遇・ハラスメント・保育のあり方、他

## Q & A よくある質問

Q. 組合は、市役所、事業者や保護者と対立するのですか？

A. そんなことはありません。話し合っ、お互いが良くなる提案をすることを大切にしています。

Q. 組合に入らなくても、今まで改善されてきましたが・・・？

A. 今の賃金・労働条件で良いのでしょうか？ 保護者会などの理解で改善された例もあるでしょう。でも、事業者の変更や市役所の都合で将来は分かりません。法律で守られた労働組合が必要です。

Q. 組合に入ると面倒なことが多いと聞いていますが？

A. 時々、会議や要請・懇談に時間をとられますが仲間と運動する中で、励み、やりがいを感じることが出来ます。要求実現で達成感もあります。悩みも相談でき、組合は頼りになること間違いなしです。

県学童労組ってどういうところ？ お問い合わせだけでもOKです。